

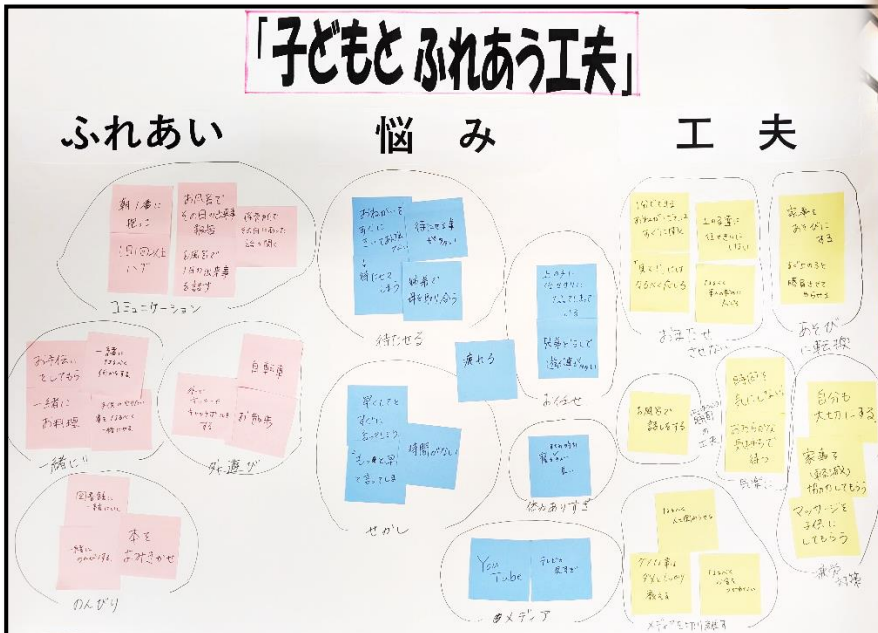
家庭教育応援NEWS

こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→



就学時健診時の家庭教育学級 ～家庭教育支援南会津の会～

10月は小学校や公共施設を会場に、新入学児とその保護者を対象とした就学時健康診断が各地区で行われています。家庭教育支援南会津の会では、町村教育委員会と小学校の要請に応じて、就学時健康診断時の家庭教育学級に赴き、家庭教育に関わる親の学びを支援する取組を行っています。今年度は、田島小学校、田島第二小学校、荒海小学校、檜枝岐小学校の4小学校の家庭教育学級を訪問しました。



講師の話聞く講演型ではなく、付箋を使ってグループワークを行う参加型の学びの時間としました。

「子供とのふれあい」をテーマに、家庭教育支援南会津の会の会員がコーディネーターとなり、普段していること、悩み、それに対するできそうな工夫等について話し合いました。和やかな雰囲気の中、積極的に意見を交換し合う参加者の姿が見られました。

<参加された保護者の感想>

- ◇ 新しい人間関係の構築に不安いっぱいでしたが、今日の講話とグループワークでその気持ちが和らぎました。
- ◇ 入学前に同級生の保護者の方とたくさんお話ができてうれしかったです。子育てを改めてがんばろうと思うモチベーションにつながりました。
- ◇ 自分が悩みだと思っていたことに対して、逆にそれは工夫になるのではないかという意見があって嬉しくなりました。
- ◇ 同じ悩みなどがあり、私の家だけが…という気持ちが減りました。今すぐにでもできることは実践したいと思いました。



子育ての悩みや工夫について話し合うことは、自身の子育てについて振り返ったり、新たな視点で子育てに向き合ったりすることにつながります。また、参加者へのアンケートからは、入学前の保護者同士のつながりが、安心感や子育てへのモチベーションにつながるのだということが分かりました。就学時健康診断という機会を活用した家庭教育学級は、子育て世代の方々にとって貴重な学びの場、つながりづくりの場になっていることを感じました。